

かけはしがわ



発行 国土交通省金沢河川国道事務所

「**梯川水系河川整備計画**」を決定しました！

平成 20 年 6 月に策定された梯川の河川整備計画の基本となる「梯川水系河川整備基本方針」に沿って、おおむね 20 年間に実施する具体的な整備内容を示す「梯川水系河川整備計画（国管理区間）」を平成 28 年 3 月に決定しました。

今後は計画に基づき、洪水氾濫による家屋等の浸水被害の防止を図ることを目標とし、堤防の整備や河道掘削、堤防の質的整備等を実施します。また、被害を最小に抑えるために、ハード・ソフト両面からなる危機管理体制の構築を努めるとともに、河川環境の保全や適正な河川利用の促進等を地域と連携して実施します。

梯川の川づくりの進め方

梯川水系河川整備基本方針(平成 20 年 6 月策定)

治水・利水・環境の観点から考えた長期的な河川整備の基本となるべき方針を定めました。



梯川水系河川整備計画(平成 28 年 3 月決定)

おおむね 20 年間の梯川における河川整備の目標と実施内容を具体的に決定します。

河川整備計画の策定着手

地域住民からの
意見聴取



原案の作成

第 1 回梯川水系有識者委員会
(平成 21 年 3 月)

第 2 回梯川水系有識者委員会
(平成 23 年 2 月)

第 3 回梯川水系有識者委員会
(平成 27 年 6 月)

原案の公表

整備計画原案に対する
関係住民意見聴取



計画案の作成

第 4 回梯川水系有識者委員会
(平成 27 年 9 月)



県知事の意見・関係省庁協議

河川整備計画の決定・公表(平成 28 年 3 月)

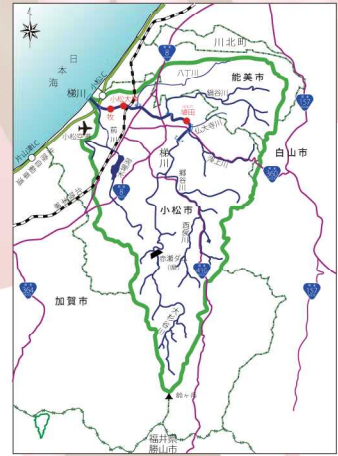


河川工事の実施、河川の維持

梯川流域の概要

梯川は、その源を石川県小松市の鈴ヶ岳に発し、各支川を合わせ、小松市街地を貫流し、河口付近で木場潟より流れ出る前川を合わせて日本海へ注ぎます。

流域の下流部には、小松市や能美市があり、沿川には、重要な広域交通網が集中しています。



梯川の現状と課題

○ 洪水による災害の防止・軽減

- ・ 堤防の未完成及び河道断面が確保されていないことから流下能力が不足しています。
- ・ 堤防の安全性の確保が必要です。
- ・ 支川等の内水被害に対する支援活動が必要です。
- ・ 危機管理対策が必要です。
- ・ 河道や河川管理施設の適切な維持管理が必要です。
- ・ 地震・津波対策の検討が必要です。

○ 河川の適正な利用と流水の正常な機能の維持

- ・ 加賀平野のかんがいに広く利用されています。
- ・ 大きな湯水や水質悪化は生じていません。

○ 河川環境の整備と保全

- ・ 多様な動植物が生息する河川環境の保全が必要です。
- ・ 散策、スポーツ等市民のやすらぎの空間となっています。
- ・ 不法占用やゴミの不法投棄が見られます。



平成 25 年 7 月洪水の白江大橋付近の水位上昇状況

河川整備の実施に関する事項

本紙の記載内容は、梯川水系河川整備計画の一部になります。詳細は下記のURLから閲覧できます。
http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb2_jigyo/river/kake_plan/plan.html

洪水による災害防止・軽減に取り組みます

梯川水系河川整備計画の治水に関する目標

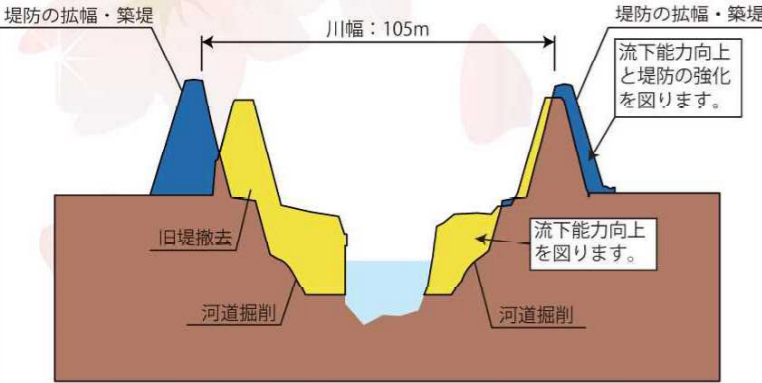
梯川における治水の現状と課題を踏まえて、戦後最大規模の洪水(昭和34年8月洪水)に対して、家屋等の浸水被害を防止するための河川整備を行います。整備にあたって、生物の生息の保全、再生、創出が図られるように、河川環境に配慮します。

梯川水系河川整備計画の対象期間は、今後おおむね20年間とします。

堤防の拡幅・築堤、河道掘削、護岸整備

河道の流下能力を確保するため、堤防の拡幅・築堤、河道掘削、護岸整備により、洪水の安全な流下に必要となる河道断面を確保します。

堤防防護の観点から安全性が確保できない箇所については護岸の整備を行います。



堤防の拡幅・築堤・河道掘削イメージ図(6.4k)



小松新橋～白江大橋(下流から望む)
(平成27年6月撮影)

梯川水系河川整備計画の基本理念

たおやかに街を潤し緑映える梯川を守り、
活かし、次世代に引き継ぐ川づくり

※「たおやか」とは、「姿・形・動作がしなやかでやさしいさま」を意味し、細やかさと自然豊かな梯川のイメージを表現しています。

- 1 貴重な生命・財産を守る安全・安心な川づくり
- 2 梯川の豊かな自然や歴史・文化が実感できる川づくり
- 3 地域の魅力や活力を引き出す川づくり

分水路の整備

小松大橋上下流付近における河道断面不足を解消するため、国の重要文化財である小松天満宮を創建時の位置のまま存置したうえで、周辺環境に配慮しながら分水路の整備を進めます。



完成イメージ図
(小松天満宮と調和した分水路整備)

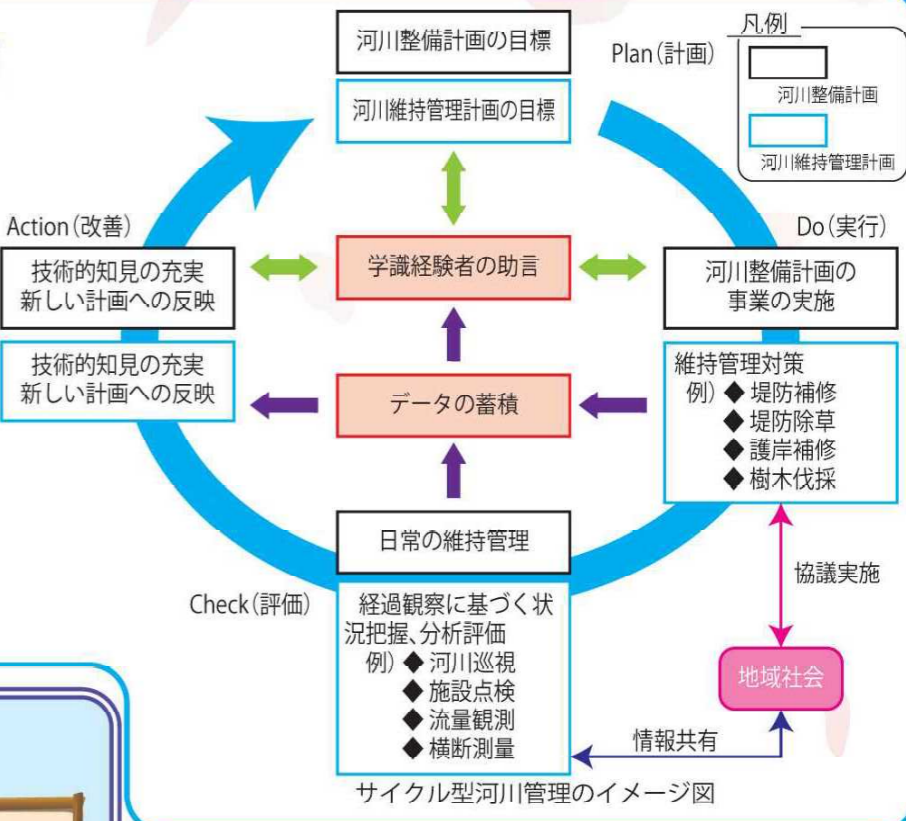
河川の維持管理

サイクル型維持管理

梯川の河川特性を十分に踏まえ、計画的な維持管理を継続的に行い、河川の状態変化の監視、状態の分析・評価、評価結果に基づく改善を一連のサイクルとした「サイクル型維持管理」により効率的・効果的に実施します。



河川管理施設の点検状況



河道の適正な利用と流水の正常な機能を維持します

梯川水系河川整備基本方針に定めた流水の正常な機能を維持するための流量の確保に努めます。

渇水等の被害を最小限に抑えるため、関係機関と連携しつつ、渇水調整や節水の啓発、効率的な水利用の支援に努めます。

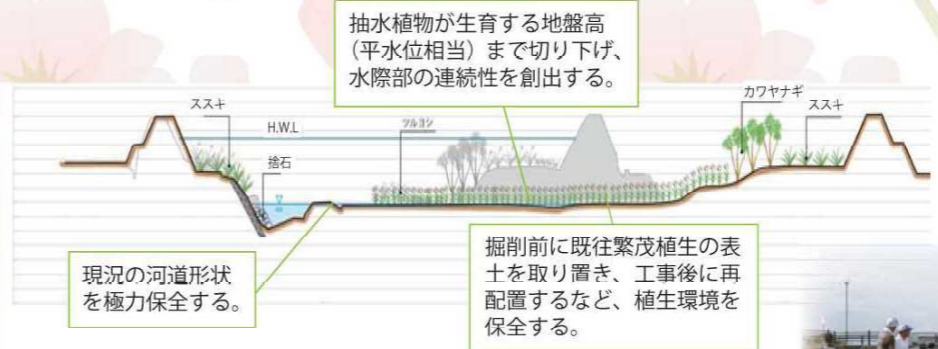


軽海用水頭首工

河川環境の整備と保全に努めます

動植物の生息・生育・繁殖環境

堤防や護岸の整備、河道掘削等の実施にあたっては、多様な動植物の生息や良好な河川景観に配慮し、地域住民や関係機関と連携しながら多自然川づくりを推進します。



「動植物の生息・生育・繁殖環境」のほかに、「水質の維持」、「良好な景観の維持・形成」、「人と河川との豊かなふれあいの確保」にも努めていきます。



湾曲部内岸の引堤により、梯川で最も優れた河川環境を有する蛇行区間の低水路拡幅を最小限にとどめ、治水と環境面の両立を図る。



夏休み親子釣り教室 市民レガッタ大会



梯川の改修工事が進んでいます！



平成 28 年 2 月末現在、下記に示す改修工事 (①～③) が完成あるいは施工中となっています。施工が完了した箇所におきましては周辺のみなさまにご協力いただきましてありがとうございました。また、工事期間中はご迷惑をお掛けするかとありますが、ご理解・ご協力をお願いします。

平成 28 年 2 月末時点

番号	工事名	工期	受注者
①	H27梯川天神分水路他工事	平成 27 年 6 月 17 日～平成 28 年 1 月 15 日 (完成)	株式会社 丸西組
②	H27梯川天神輪中堤他工事	平成 27 年 8 月 19 日～平成 28 年 3 月 25 日 (予定)	株式会社 江口組
③	H27梯川上小松低水護岸工事	平成 27 年 8 月 19 日～平成 28 年 3 月 25 日 (予定)	株式会社 吉光組



○維持管理等に関する工事は除く

※ 地図上に描かれている番号について、赤字は「完成箇所」、黒字は「新規または継続箇所」を示しています。



「平成 28 年度河川愛護モニター」を募集しています！

国土交通省金沢河川国道事務所では、地域住民の皆様の環境保全に対する関心が高まっていることから、積極的な協力を求めて、河川愛護モニターを募集しています。



○活動内容

- (1) 手取川または梯川に対する意見。モニターご自身の河川愛護に関する活動報告 (毎月)
- (2) 金沢河川国道事務所の河川事業やイベントなどに対する感想・意見 (随時)
- (3) 地元の情報提供

○任期

平成 28 年 7 月 1 日から平成 29 年 6 月 30 日まで

○応募締切

平成 28 年 5 月 31 日 (火)

○その他

河川愛護モニターの方には、金沢河川国道事務所より薄謝を進呈いたします。

○募集人員

手取川、梯川それぞれ 2 名ずつ

○お申込み・お問合せ先

金沢河川国道事務所 河川管理課
TEL : 076-264-9916 FAX : 076-233-9612

○応募資格

手取川または梯川の付近にお住まいで、満 20 歳以上の心身ともに健康な河川愛護に関心のある方

お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-8800 (代表)
小松出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

広報「かけはしがわ」は、ホームページでもご覧になれます。



国土交通省 北陸地方整備局

金沢河川国道事務所

